

社会福祉法人龍鳳
支援実践
報告会

zoomでの開催です！
支援について一緒に考えてみませんか？

日時：令和3年9月11日(土)
13:30~16:30(13:20~入場できます)

☆☆☆参加費無料☆☆☆

Zoomのアドレス及び資料は9月9日(木)に
メールにてご案内いたします

利用者さんの「じりつ」とは何だろう？どのように支援をしたら、ご本人が充実した生活を送ることができるだろう？どうしたら周りの人と上手くかかわっていくことが出来るだろう？私たち支援者は日々目の前の利用者さんのことに悩んでいるのではないのでしょうか。

社会福祉法人龍鳳では「利用者さんの自立と社会参加」を目的として一人一人のニーズに応じた支援、そしてご本人が本来もっている力を最大限に引き出せるよう日々工夫を凝らし、支援を提供しています。

今回は「じりつへ向かうための支援」として実践してきた支援内容を発表させて頂き、参加者の皆さんと共に「自立と社会参加」について意見交換を行い、支援について一緒に考えて行きたいと思えます。

たくさんのご参加をお待ちしております。

<内容>

■基調講演 「生涯発達に基づいた意思決定支援」 講師：社会福祉法人幸会 理事長 伊藤 浩氏

■支援実践発表

<ライフパートナーこぶし 生活介護事業>

①興味もてる活動づくりとは

②安心できる居場所作り -対人コミュニケーションを通して-

③要求が伝えられるようになると、不適応行動は減る？

④学習を通したマッチング課題の実践 -生活の中でわかることを増やそう-

<たんぽぽ 生活介護事業>

⑤自立して行動ができるアプローチ -本来もっている力を引き出す環境設定-

<伊藤 浩 氏 プロフィール>

神奈川県出身。大学では養護学校教員養成課程で障害児教育について学び、卒業後は地域作業所、知的障害者通所授産施設、知的障害者入所更生施設で支援員・相談員として知的障害者の支援に携わる。その間、大学院に入学し、知的障害者のADL(日常生活動作)と認知機能の関係について研究。

その後、支援員に対する研修講師や支援のアドバイザーをする一方、ダウン症の急激退行についての研究を続けている。現在は社会福祉法人 幸会の理事長として法人の経営にも携わっている。

参加申し込みはコチラから

こちらのQRコードを読み取って頂き、「社会福祉法人龍鳳 支援実践報告会申込フォーム」からお申し込みください。1度に付き、最大で5名様までお申し込みが可能です。 ※参加申し込み締め切り 9月8日(水) (問合せ先)

社会福祉法人龍鳳 ライフパートナーこぶし
サービス管理責任者 坂口 麻衣子
電話：042-470-2385
Mail:kobushi@fukushiryuhoh.or.jp

